

Adobe 生成 AI 追加条件

2024 年 1 月 16 日発効。

本追加条件および [Adobe 生成 AI ガイドライン](http://www.adobe.com/go/adobe-gen-ai-user-guidelines_jp) (www.adobe.com/go/adobe-gen-ai-user-guidelines_jp) に掲載。「**ガイドライン**」) は、お客様がアドビのサービスおよびソフトウェアにおいて生成 AI 機能を使用する場合に適用され、[アドビ基本利用条件](http://www.adobe.com/go/terms_jp) (「**アドビ基本利用条件**」。www.adobe.com/go/terms_jp に掲載) に参照により組み込まれます (本追加条件とアドビ基本利用条件を総称して「**本条件**」といいます)。本追加条件で定義されていない用語は、アドビ基本利用条件に定義されるものと同じ意味を有します。

- 1. コンテンツの生成** 生成 AI 機能を使用する場合、オーディオファイル、ビデオファイル、ドキュメント、画像、テキスト (アスペクト比、スタイルなどの出力パラメーターを含む) などのコンテンツの入力またはアップロードを求められる場合があります (これを総称して「**インプット**」といいます)。インプットは、サービスおよびソフトウェア内で表示される画像、テキスト、テキスト効果、ベクターグラフィック、オーディオファイル、ビデオファイルなどの出力 (これを以下「**アウトプット**」といいます) を生成するためにサービスおよびソフトウェアによって使用されます。インプットとアウトプットはお客様のコンテンツであって (コンテンツファイルまたはサンプルファイルにはあたりません)、コンテンツに対して適用される本条件のすべての条項がインプットとアウトプットに適用されます。生成 AI 機能、インプット、アウトプットの使用にあたっては、本条件を遵守する必要があります。本条件は随時変更されることがあります。アドビは、独自の裁量でいつでも、ユーザーが生成 AI 機能を使用またはアクセスする権利についてユーザーに事前に通知することなく調整、制限、無効化、一時停止、または終了する権利を留保します。
- 2. インプット** お客様は、ご自身のインプットについて単独で責任を負います。次の事項に該当するインプットの送信は禁止されています。(a) 第三者の知的財産権によって保護されている商標その他の素材が含まれているもの (お客様がその素材について十分な権利を持っている場合を除く)、(b) 第三者が有する著作権で保護された作品と実質的に類似したアウトプット、またはそれ以外の方式で第三者の知的財産権によって保護されているものを生成することを目的としたもの (お客様がその作品等について十分な権利を持っている場合を除く)、(c) 個人情報が含まれているもの (必要な場合におけるプライバシー通知の提供および同意の取得など、個人情報に適用されるすべてのデータ保護およびプライバシーに関する法令をお客様が遵守している場合を除く)、(d) 適用法に違

反するもの、または、(e) 本ガイドラインに違反するもの。アドビでは、お客様のインプットが第三者の権利、適用法、または本条件に違反していると判断した場合、アドビの独自の裁量により、お客様のインプットを自動的にブロックすることがあります。

3. アウトプット

- 3.1. **お客様の責任** アウトプットの作成と使用、およびアウトプットが本条件に準拠していることの確保については、お客様が単独で責任を負います。ただし、アドビは、アウトプットがお客様に提供される前に、適用法、第三者の権利、または本条件に違反する可能性のあるアウトプットについてスクリーニングやブロックを行うために、利用可能なテクノロジー、ベンダーやプロセスを使用することがあります。アドビは、アウトプットが第三者の権利または適用法を侵害しないという暗黙の保証を含めて、アウトプットに関するあらゆる明示的または黙示的な保証を否認します。さらに、アウトプットとともに生成される可能性のある透かしや Content Authenticity Initiative (コンテンツ認証イニシアチブ) メタデータ (コンテンツ認証情報など) の削除や変更を行ってはならず、それ以外の方式でアウトプットの出所について他者に誤解を与えようとしたりしてはなりません。詳しくは、contentauthenticity.org を参照してください。
- 3.2. **アウトプットの適合性** 生成 AI 機能を使用すると、予期しないアウトプットや、一部のユーザーにとって不適切なアウトプットが生成される場合があります。アウトプットは一意ではない可能性があり、生成 AI 機能の他のユーザーが同じまたは類似アウトプットを生成する可能性があります。アウトプットが知的財産権によって保護できないことがあります。
- 3.3. **人工知能/機械学習 (AI/ML) の禁止** お客様は、直接的または間接的に、機械学習アルゴリズムまたは人工知能システム (アーキテクチャ、モデル、ウェイトを含むがこれらに限定されない) を作成、訓練、テスト、またはその他の方法で改善するために、生成 AI 機能から受信または派生したコンテンツ、データ、出力、その他の情報 (アウトプットを含む) を使用してはならず、使用するよう第三者に指示または許可してはなりません。
- 3.4. **例外** お客様が本条件に従うことを条件として、アドビ基本利用条件のセクション 8.2 (補償) は、テキストベース入力から生成された非テキストのアウトプットには適用されません。例えば、セクション 8.2 は、Adobe Firefly [text to image \(テキストから画像生成\)](#) 機能に提供されたテキストベースのインプットから生じた画像のアウトプットには適用されません。

4. **アドビに対するライセンス許諾** お客様が Firefly の生成 AI 機能を使用するにあたっては、次のライセンス許諾が適用されます。

4.1. **無料ユーザーによるテキストベースのインプット** サービスおよびソフトウェアの有料サブスクリプションを現在お持ちでないお客様がテキストベースのインプット（スタイルなどのデザイン設定を含む）を生成 AI 機能に送信した場合、お客様は、提出されたインプットおよび対応するアウトプットについて、目的を問わず使用、複製、配信、変更、サブライセンス、二次的著作物作成、公開展示、公開実演、または翻訳を行うための非独占的、永久的、取消不可、全世界対象、およびロイヤリティフリーのライセンスをアドビに付与するものとします。例えば、アドビは、インプットとアウトプットを他のユーザーに公開したうえで、それらのユーザーがそのインプットまたはアウトプットを使用して独自のコンテンツを作成することを許可することができます。このライセンスは、本条件の終了または満了の後も有効に存続します。お客様がこのライセンスの当社への付与を希望しない場合は、サービスおよびソフトウェアの有料サブスクリプションを購入する必要があります。

4.2. **Firefly ギャラリー** 上記の規定に加えて、firefly.adobe.com の機能である Firefly ギャラリーにアウトプットを送信した場合には、お客様は、ご自身が送信したアウトプットと対応するインプットに関して、マーケティング目的でのその使用、複製、頒布、変更、サブライセンス、二次的著作物作成、公開展示、公開実演、翻訳を行うこと、または他の Firefly ユーザーが自らのアウトプットを生成するためにお客様のインプットとアウトプットを使用することを許可することについて、非独占的、取消不可、全世界対象、ロイヤリティフリーのライセンスをアドビに付与することになります。

5. **生成クレジット アドオン サブスクリプション** VIP、VIP Marketplace、または VIP カスタムを通じて生成クレジット アドオン サブスクリプション（以下「生成 AI アドオン サブスクリプション」といいます）を契約しているお客様には、このセクション 5 が適用されます。本サービスおよびソフトウェアには、生成クレジットが必要となる生成 AI 機能が含まれることがあります。生成クレジットを使用すると、特定の生成 AI 機能に対して行ったインプットに基づいてアウトプットを生成できます。必要なクレジット数は、使用する生成機能のタイプと、生成するアウトプットのタイプや数によって異なります（詳細情報は、[こちら](#)をご覧ください）。生成 AI アドオン サブスクリプション中、購入したサブスクリプションに反映されている生成クレジットの数は、契約応当日に応じて月ごとに

失効します。生成 AI アドオン サブスクリプション期間中、アカウントは毎月リセットされ、同じ数の生成クレジットが付与されます。未使用の生成クレジットは繰り越しされません。生成 AI アドオン サブスクリプションは、セレクト ディスカウント レベルまたはボリューム ディスカウント レベルにはカウントされません。